

大槌の子



大槌町立大槌学園 園報No.9 令和2年12月24日発行

2学期終了 明日から冬休み

本日で2学期が終了しました。コロナ禍に見舞われ、行事等の変更等今までに経験したことのない様々な出来事があった2学期でした。そんな中、今の状況でもできることを模索しながら、日々の生活を大切に考え行動し、全校児童生徒621名は大きく成長することができました。保護者の皆様からは、毎日の検温等にご協力いただき、感謝いたします。ありがとうございました。

終業式では、全校を代表して4人の子どもたちが2学期の反省や今後のめあてを堂々と発表しました。

- | | |
|-----------|---------------------------|
| 1年 大西 遥士 | 「2学期がんばったこと」 |
| 3年 高清水 麻咲 | 「2学期にがんばったことと冬休みに向けて」 |
| 5年 大久 百花 | 「2学期がんばったことと冬休みにがんばりたいこと」 |
| 9年 佐々木 夏 | 「2学期の反省と3学期の決意」 |
- この中から2人の発表を紹介します。↓

「2学期の反省と3学期の決意」 9年 佐々木 夏



今年はコロナ禍で、様々な行事が2学期に集中しました。一つは体育祭です。初めは5月に行われる予定でしたが、8月に行われました。更に今年は、大槌学園で初めての7から9年生だけでの体育祭でした。雨に悩まされ、2日間で行われましたが、両組団ともに競い合い高め合うことで、クラスや組団としての結束力が強まったと思います。

学園祭では、マウスシールドを着用しての合唱でしたが、レベルの高い合唱をつくり上げられたと思います。この合唱の伝統をより発展させてほしいと思います。卒業式では、最高の合唱を体育館に響かせたいです。

行事以外では、最近行われた学習コンクールで、9年生の学習への取り組み方が、とても良かったと感じました。ですが、普段の生活では、廊下の使い方やロッカーの整頓、授業前の準備など、まだまだ反省点があります。

3学期は成果を生かし、反省点は改善していかなければなりません。加えて、9年生は受験が迫っているので、今以上に学習に力を入れ、身に付け、入試の準備をしていきます。入試に合格するために、日頃から緊張感をもち、後悔しないような生活を送りたいです。

「2学期がんばったこと」 1年 大西 遥士



ぼくが2学期がんばったことは、さんすうです。どうしてかという、むずかしいけいさんでもあきらめなかったからです。あきらめなかったから、どんなもんだいでもできるようになりました。

これからも、さんすうでもっとけいさんをはやくできるようになりたいです。あとは、たいいくでもこくごでも、あきらめないでがんばりたいです。

冬休みにがんばりたいことは、冬休みプリントをがんばりたいです。2がつきになったことをわすれないように、しっかりべんきょうしたいです。もう一つのたのしみなことは、こうさくです。冬休みは、じぶんの力でつくりたいです。たのしい冬休みにしたいです。

赤い羽根共同募金



児童生徒会活動を通して **62,693 円** 集まりました。

ご協力ありがとうございました。

下校時避難訓練

11月20日に行われた下校時避難訓練。今年度は、児童生徒が各々下校の途中で地震があったと想定し、自己判断して避難訓練をするという目的で行いました。コロナ禍で、今年度は地区の皆様尚へのご協力の呼びかけは控えさせていただきました。今いる場所から最適な避難場所に向かって避難することは、とても大切なことです。震災以降、大槌学園としては初めての実施で、課題も浮き彫りになりました。今後も、子ども達の自己判断の向上につながるような避難訓練が必要だと感じました。



★ 第20回全国中学生「防火・防災に関する」作文コンクール
佳作 8年 佐々木 陽菜 「一つになって、地球を守る」



★ 第66回青少年読書感想文岩手県コンクール
優良賞 8年 菊池 康介 「現代社会と『論語と算盤』」

★ 令和2年度全日本アンサンブルコンテスト岩手県大会予選釜石気仙支部大会
管打七重奏 銀賞 「アメリカ民謡ファンタジーⅡ」
<メンバー> 8年 石井 香音 岩間 さつき 小國 詩
黒澤 愛来 黒澤 心結
7年 金崎 陽由 村田 樹香



管楽三重奏 銅賞 「月は優しく愛を照らす」
<メンバー> 7年 阿部 雅俊 岩間 凜子 小笠原 佳音

学園から配布された「冬休みのくらし」「冬休みの生活について」を親子でよくご覧になり、事故のない楽しい冬休みをお過ごしください。

皆様 体調管理に気を付けて。

また 3学期に 元気にお会いしましょう！

